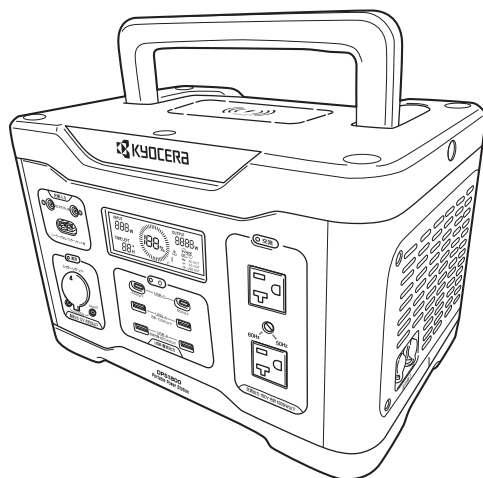


# ポータブル電源 DPS1000 DPS1800

## 取扱説明書

保証書付



※イラストはDPS1800です。



Li-ion

リチウムイオン電池は  
リサイクルへ

### もくじ

■安全上のご注意	1～5
■基本的な使い方	6
■用途・付属品	7
■別販売品	8
■各部の名称	9～11
■仕様	12
■使い方	13
■使用上のご注意	14
■充電する	15～18
■接続機器に給電する	19～21
■保守と点検	22
■故障かなと思ったら	23
■保証書	裏表紙



このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

# 安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
  - ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△ 危険」と「△ 警告」と「△ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
    - △ 危険：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。
    - △ 警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
    - △ 注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
- なお、「△ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。「△ 危険」・「△ 警告」・「△ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「△」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
  - 他の人に貸出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

## △ 危険

安全作業のために：

1. ポータブル電源（以下、本体）や AC アダプターの端子や通風口などに金属物を差し込まないでください。
  - ・金属物の接触により、端子がショートして発火や事故の原因になります。
2. 付属の AC アダプターは本機の充電以外に使用しないでください。
  - ・火災、故障、事故の原因になります。
3. 本体や AC アダプターは、火への投入、加熱をしないでください。
4. 本体や AC アダプターに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
5. 本体や AC アダプターを火のそばや炎天下の車内、熱器具の周辺など高温（40℃以上）になる場所で充電・使用・保管はしないでください。
  - ・発熱、発火、破裂のおそれがあります。
6. 落下などにより強い衝撃が加わったり、外装に亀裂や損傷を受けた場合は、絶対に使用しないでください。
  - ・発熱、発火などの原因になります。
7. 交流出力は、電力会社からの電気配線や屋内配線には絶対に接続しないでください。
  - ・発熱、発火、破裂のおそれがあります。

# 警告

- ぬれた手で本体や電源プラグ、接続ケーブルに触れないでください。
  - ・感電の原因になります。
- 周囲の状況も考慮してください。
  - ・雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
  - ・ほこりの多い場所で使用しないでください。
- 使用時間が極端に短くなった本体は使用しないでください。
- 高所で使用するときは、本体が落下しないよう固定してご使用ください。
  - ・けがの原因になります。
- 次の異常が発生した場合は、ただちに使用を中止してください。
  - ・電池が漏液したとき
  - ・煙が出ている、異臭がするとき
  - ・本体を落としたり、破損したとき
  - ・内部に水や金属など異物が入ったとき
  - ・異音がするとき
  - ・電源コード（AC アダプター）が傷んだとき（断線、芯線の露出など）

このようなときは、ただちに AC アダプターを電源コンセントから抜いてください。また、本体に接続されている機器のケーブルも抜いてください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。

万一、煙が出ているときは煙が消えるまで大量の水で消火してください。ただし、炎が出ている場合は、爆発の危険がありますので、すぐ離れてください。煙や炎が止まったのを確かめてからお買い上げの販売店にご相談ください。

お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。
- 水のかかる場所や湿気、ほこり、油煙の多い場所で保管はしないでください。
  - ・水や油煙などが入ると、火災や故障に原因になります。
- 充電または使用中はラジオやチューナー、テレビなどに雑音が入る場合があります。雑音が入る場合には、それらの製品から離れた場所で使用してください。
  - ・電池の一時的な停止や故障の原因になります。
- 雷が鳴り出したら、本体や接続ケーブルに触れないでください。
  - ・落雷による感電の原因になります。
- 強い衝撃や振動を与えたり、投げつけたりしないでください。
  - ・火災や故障、けがの原因になります。
- ご使用前に接続する機器の定格を確認してください。
  - ・火災、感電、誤作動の原因になります。
- 各接続端子には確実に差し込んでください。
  - ・差し込みが不十分な場合、発熱したり、ほこりが付着して火災や感電の原因になります。
- 本体の入力端子と出力端子を接続しないでください。
  - ・発火や故障の原因になります。

## 警告

13. 水など液体を入れたり、ぬらしたりしないでください。
  - ・ 発熱や発火の原因になります。
14. 指定の付属品を使用してください。
  - ・ この取扱説明書に記載されている付属品以外のものは使用しないでください。
15. AC アダプターは、100V で使用してください。
  - ・ 火災、感電、故障の原因になります。
16. AC アダプターは充電中高温になるため、長時間触れないでください。また、熱に弱い物の近くで充電しないでください。
  - ・ やけどや熱による変形の原因になります。
17. AC アダプターは必ずアース（接地）してください。
  - ・ アースしていないと感電の原因になります。
18. AC アダプターのアース（接地）接続は、必ず電源プラグを電源コンセントにさし込む前に行なってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを抜いてから行なってください。
19. AC アダプターのアース線をガス管に接続しないでください。
  - ・ 爆発のおそれがあり、事故の原因になります。
20. 本体や AC アダプター（電源コード）を布などで覆わないでください。
  - ・ 熱がこもり、発火や故障の原因になります。
21. AC アダプターの電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設けてください。
  - ・ AC アダプターの電源を遮断するには、電源プラグを抜いてください。  
本体は電源コンセントに容易に手が届く位置に設置し、異常が起きた場合すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
22. AC アダプターは雨中または湿気の多い場所で使用しないでください。
  - ・ 感電の原因になります。
23. AC アダプターの内部に修理可能な部品はありませんので、分解しないでください。
24. 本体の交流出力にアース付きの 3 ピンプラグを差し込むことができますが、本機ではアース線は接続されません。市販の 3 ピン⇒ 2 ピン変換アダプターを使用して、アース線を接地することをおすすめします。
25. 子供や製品知識を持たない方には使用させないでください。
  - ・ けがの原因になります。
26. 次のような機器には絶対に使用しないでください。万一、使用中に給電ができなくなった場合、命にかかわる被害が想定されます。
  - ・ 医療機器や使用上、生命にかかわる機器
  - ・ 重要な事業用もしくは公共用機器

## 警告

27. 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。
  - ・ペースメーカーが本製品の影響を受けるおそれがあります。
28. 十分な、防塵対策や飛散防止対策をしてください。
  - ・特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。
29. アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。
  - ・アスベストは、人体に肺がん等の重大な健康被害を発症させる物質です。
30. 不要になったご使用済みの本体は放置したり、一般家庭ゴミと一緒に廃棄しないでください。不要になった場合は、お住まいの自治体にご相談いただくか、26 ページ記載の「商品のお問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
  - ・棄てられた本体がゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発煙・発火の原因になるおそれがあります。
31. 絶対に分解したり修理・改造しないでください。
  - ・この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造、分解はしないでください。
  - ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、感電、事故、故障、けがの原因になります。また発火したり、異常作動してけがをすることがあります。
  - ・アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した電動工具の保守・点検・修理は受付できません。  
その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

## 注意

1. 本体の天面に乗ったり、重量物を載せたり、不安定な場所に置かないでください。
  - ・転倒によるけがのおそれがあります。また、天面のワイヤレス充電部などが破損するおそれがあります。
2. 本体を使用するときや保管するときは、底面を下側にしてください。
  - ・それ以外の状態で使用や保管をすると、故障の原因になります。
3. 本体の通風口をふさがないでください。
  - ・本体の内部に熱がこもり、故障の原因になります。また、本体の周囲5cmにものを置かないでください。

## ⚠ 注意

4. 接続機器のケーブルを抜くときは、必ずプラグの部分を持って抜いてください。
  - ・ ケーブルを引っ張ったり折り曲げると、断線などの原因になります。
5. ソーラー充電の時間は天候と設置状態によって異なります。使用する際は、直射日光の当たる場所にソーラーパネルを設置し、本体は日かげに置いて充電してください。
  - ・ 本体を高温になる場所に置くと、発熱、発火、破裂のおそれがあります。
6. USB 機器へ給電する際は、以下の内容を守ってください。
  - ・ 予期できない問題が生じた場合、接続した USB 機器に保存されているデータが破損したり消失する可能性があります。万一の場合に備えて、必ず事前にバックアップをしてください。

※なお、接続した USB 機器に保存されているデータの破損または消失および接続機器の故障については、いかなる場合においても当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## 免責事項について

お客様または第三者が、本機の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合または本機の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

### 【AC アダプターのピクトマーク説明】



スイッチモード電源装置



屋内使用専用機器



耐短絡安全絶縁変圧器を組み込んだスイッチモード電源装置

この取扱説明書は、大切に保管してください。

## リチウムイオン電池のリサイクルについて



Li-ion

本機はリサイクル可能なリチウムイオン電池を内蔵しています。  
本機が不要になった場合は、お住まいの自治体にご相談いただくか、26 ページ記載の「商品のお問い合わせ窓口」にお問い合わせください。  
※電池の取外しは行なわないでください。

また、本機を家庭ゴミと一緒に処分しないでください。ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発煙・発火のおそれがあります。

# 基本的な使い方

## ⚠ 注意

- ・ご購入後、必ず本機を充電してください。
- ・長期保管する際は、3ヶ月に1度を目安に電池残量を確認してください。
- ・保管時の電池残量は60～80%程度を目安に保管されることをおすすめします。
- ・電池は20%以下で保管しないでください。性能が劣化したり、充電できなくなる場合があります。

### 1. 電池残量を確認する

- ・電源ボタンを押すとディスプレイに電池残量が表示されます。  
20%以下のときは充電してください。

### 2. 充電する（15～18 ページ参照）

- ・付属のACアダプターまたはシガーソケット充電ケーブルを本体に接続し、充電してください。充電完了したら、接続端子を取外してください。

### 3. 接続機器に給電する（19～21 ページ参照）

- ・使用する機器を接続した端子の出力ボタンを押すと、給電がはじまります。  
給電中に出力ボタンを押すと、給電がとまります。

### 4. 保管する（22 ページ参照）

- ・保管する前に60～80%程度の充電をしてください。

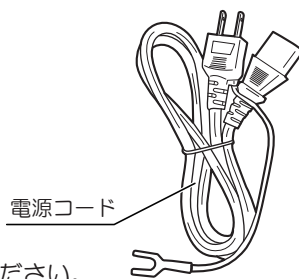
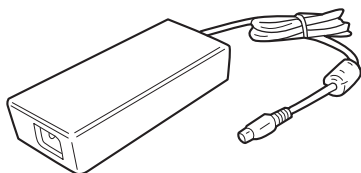
# 用途・付属品

## ●用途

- ・ 仕事、レジャーなどのアウトドアにおける電力供給
- ・ 非常用電源

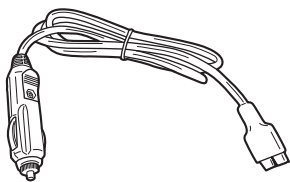
## ●付属品

AC アダプター (ADA4840)



※セットで使用してください。

シガーソケット充電ケーブル



収納ポーチ



※ AC アダプターとシガーソケット充電ケーブルを収納



# 別販売品



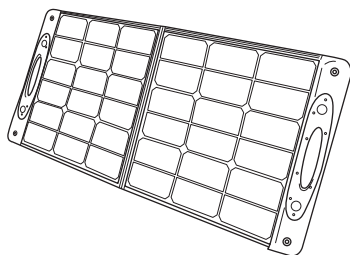
- ・ 別販売品は純正品をお買い求めください。  
別販売品の詳細につきましては、総合カタログでご確認のうえ、商品お買い上げの販売店またはパワーツール取扱店でお買い求めください。
- ・ 別販売品は予告なく変更することがあります。

<電子カタログ>

<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/catalog/>

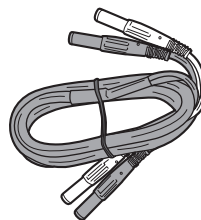


## ソーラーパネル (PSP100)



用途：太陽光発電で充電可能  
※ソーラーパネルで充電する  
(18 ページ参照)

## 並列接続ケーブル

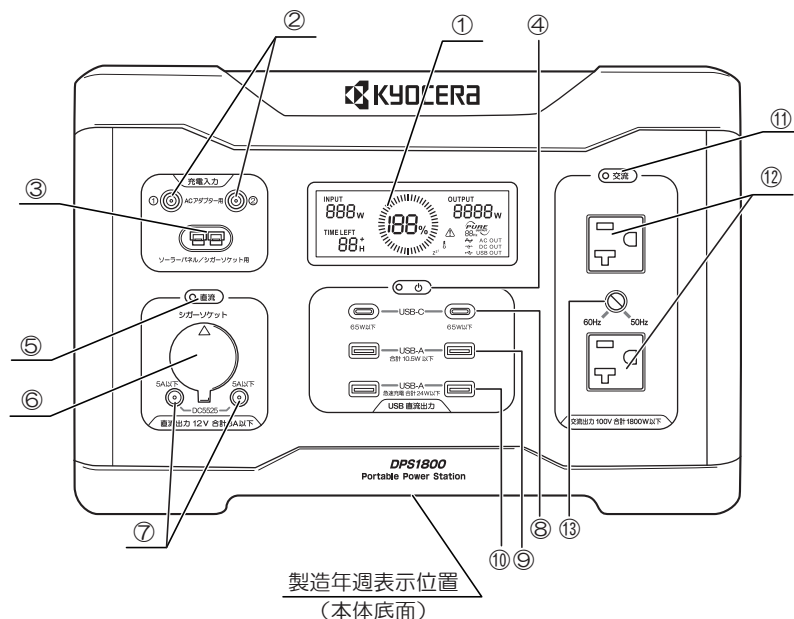


用途：並列接続により出力電力と電池容量が  
アップ  
※並列接続ケーブルを使用し、2台で稼働さ  
せる (21 ページ参照)

# 各部の名称

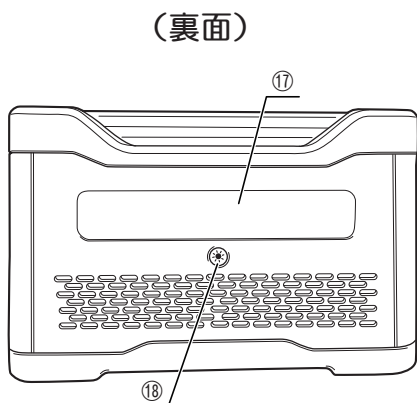
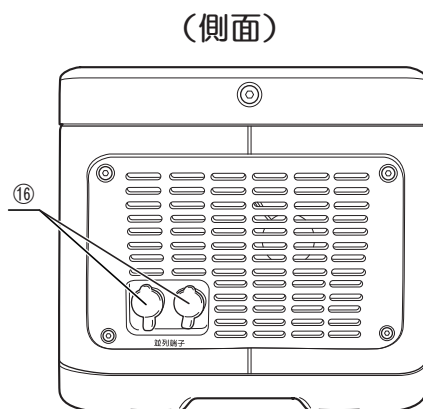
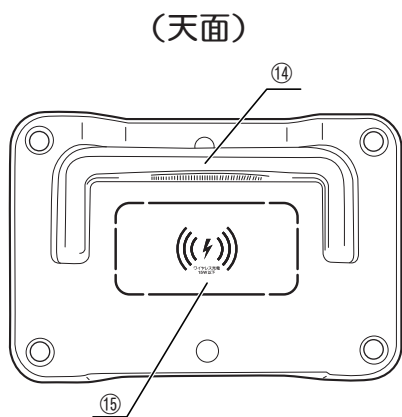
※イラストは DPS1800 です。

## ●本体



番号	名称	はたらき
①	ディスプレイ	入力/出力の電力や電池残量、各警告を表示します。
②	充電入力	ACアダプター用
③	充電入力	ソーラーパネル/ シガーソケット用
④	電源ボタン	このボタンを押すことで本体を起動します。 (13 ページ参照)
⑤	直流出力ボタン	シガーソケット / DC5525 出力を ON/OFF できます。
⑥	シガーソケット*	シガーソケットを接続できます。(DC12V を出力)
⑦	DC5525	市販の電源ケーブル DC5525 を接続できます。 (DC12V を出力)
⑧	USB-C 出力	USB Type C を接続できます。
⑨	USB-A 出力	USB Type A を接続できます。
⑩	USB-A 出力 (急速充電)	USB Type A を接続できます。
⑪	交流出力ボタン	交流出力を ON/OFF できます。
⑫	交流出力	交流 100V 電源プラグを接続できます。
⑬	周波数切換え	周波数 50/60Hz を切換えできます。(13 ページ参照)

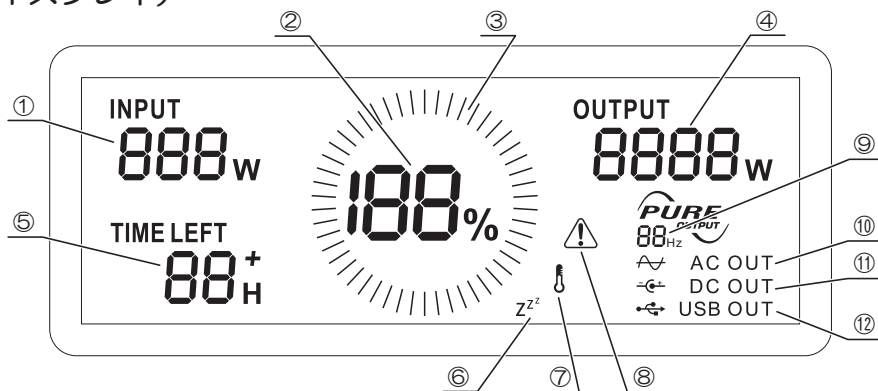
※出力用です。充電入力はできません。 — 9 —



番号	名称	はたらき
⑭	ハンドル	折り畳み可能なハンドル
⑮	ワイヤレス充電	ワイヤレス充電に対応しているスマートフォンを充電できます。(20 ページ参照)
⑯	並列端子	別販売品の並列接続ケーブルを接続できます。(21 ページ参照)
⑰	LED ライト	この部分が点灯、点滅します。(13 ページ参照)
⑱	LED ライトボタン	このボタンを押すことでライトの点灯モードの切換えができます。(13 ページ参照)

# 各部の名称

(ディスプレイ)



番号	名称	はたらき
①	入力電力	充電の入力電力を表示します。
②	電池残量	電池残量を 0～100% で表示します。 残量が 20% 以下になった場合、給電を停止して充電してください。
③	サークル表示	充電・給電中にサークルが点滅します。 ・充電中は反時計回りに点滅します。(約 40 秒経過するとディスプレイがスリープモードになります) ・給電中は時計回りに点滅します。
④	出力電力	給電の出力電力を表示します。
⑤	充電完了／給電可能時間	目安の時間を表示します。(H は時間を表します。1 時間未満になると、H の表示は消えます)
⑥	スリープアイコン	スリープモード時に一瞬表示します。(13 ページ参照)
⑦	温度保護アイコン	温度保護(高温、低温)が作動したとき表示します。
⑧	警告アイコン	異常がある場合に表示します。
⑨	AC 周波数	現在の周波数を表示します。
⑩	交流出力アイコン	交流出力が ON のとき表示します。
⑪	直流出力アイコン	直流出力が ON のとき表示します。
⑫	USB 出力アイコン	電源ボタンが ON のとき表示します。

※ 入力／出力電力と電池残量、充電完了・給電可能時間は、実際の電力や残量、時間と若干の違いがあります。

# 仕様

モデル		DPS1000	DPS1800
充電電池タイプ		リチウムイオン電池	
電池容量		1019Wh	1601.5Wh
定格出力		1000W	1800W
入力 (充電)	AC アダプター	6 時間 <sup>※2</sup>	8 時間 <sup>※2</sup>
		48V / 4A / 192W (x 2) 最大 384W	
	シガーソケット	11 ~ 12 時間 <sup>※2</sup>	17 ~ 18 時間 <sup>※2</sup>
		12V 最大 100W	
	ソーラーパネル	18V - 25V 最大 20A	
充電温度範囲	0 ~ 40℃		
出力 (給電)	AC <sup>※3</sup>	単相・交流 100V 50/60Hz (x 2)	
	DC (USB typeA)	5V DC・2.1A (x 2)	
	DC (USB typeA 急速)	5V DC・2.5A 9V/12V DC・2A (x 2)	
	DC (USB typeC)	5V/ 9V/12V/15V DC・3A 20V DC・3.25A (x 2)	
	DC (シガーソケット)	12V DC・8A	
	DC (DC5525)	12V DC・5A (x 2)	
	ワイヤレス充電	15W	
	使用温度範囲	- 10 ~ 40℃	
本体寸法 <sup>※1</sup> (長さ×幅×高さ)		340 × 236 × 215mm	
質量		10.5 kg	12.8 kg

※1 ハンドル収納時の寸法です。

※2 充電時間は、周囲の温度や電池の状態により変動します。

※3 アース付きの 3 ピンプラグを差し込むことができますが、本機ではアース線は接続されません。市販の 3 ピン⇒ 2 ピン変換アダプターを使用して、アース線を接地することをおすすめします。

◆上記は当社の基準に基づいた値です。

# 使い方

## ●電源ボタン

(本体の電源を入れる)

- ・電源ボタンを押すと、本体電源が ON になります。ディスプレイが表示され、USB 出力およびワイヤレス充電が可能な状態になります。

(スリープモードにする)

- ・電源ボタンを 2 回押すと、ディスプレイに ( Z<sup>Z</sup> ) が一瞬表示され、スリープモードになり、電源ボタンの LED が点滅します。再度、電源ボタンを押すとディスプレイが表示されます。

(本体の電源を切る)

- ・電源ボタンを長押しすると、本体電源が OFF になります。

## ●LED ライト

### ⚠ 注意

- ・LED ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てないでください。LED ライトの光が連続して目に当たると、目を痛める原因になります。

停電時やキャンプ用時のランタンの代わりに使用いただけます。

- ・電源ボタンを押し、LED ライトボタンを押します。(点灯 (弱) の表示になります。)
- ・LED ライトボタンを繰り返して押し、下記のように点灯モードが切り替わります。

※用途に応じて切換えてください。

▶ 点灯 (弱) → 点灯 (中) → 点灯 (強) → 点滅 → SOS ◀

- ・LED ライトボタンを長押しすると消灯します。

## ●周波数切換え

- ・出荷時は、50Hz に設定してあります。周波数を変える場合は、お手持ちの ⊖ ドライバーで切換えます。
- ・給電を行なう機器の周波数に設定します。
- ・切換え時、交流出力ボタンを OFF にして、確実に切換えてください。
- ・切換え後、交流出力ボタンを ON にすると、ディスプレイに切換え後の周波数が表示されます。



- ・ディスプレイに切換え後の周波数が表示されていることを確認してください。
- ・交流出力ボタンが ON の状態で切換えを行なった場合、ディスプレイの表示は切り替わりません。交流出力ボタンを押し直してください。

# 使用上のご注意



- ・ 本製品は防じん、防水仕様ではありませんので、ほこりや水、海水などがかからないように注意してください。
- ・ 充電または給電中は本製品が温かくなります（故障ではありません）。周囲には物を置かないでください。
- ・ 車などの走行中、振動が多い場合は、充電、給電が接触不良になりますので、接続部の焼損を防ぐために充電、給電を中止してください。
- ・ ハンドルにがたつきがある場合は、ハンドルを使用しないでください。
- ・ 本体へ接続機器ケーブルをさす場合は、まっすぐな向きにしてください。
- ・ 給電する機器の充電制御や充電状況、環境などにより給電できない、または急速充電にならない場合があります。
- ・ 電子機器を本製品のごく近くで使用した場合、電磁波の影響により電子機器に動作の不具合が起きる場合があります。そのようなときは、本製品と電子機器の距離を離して使用してください。
- ・ 入出力の電力  
接続機器の入力仕様が本製品の出力値の上限を超えている場合、電源を自動的に遮断します。消費電力が仕様以下であることを確認してから交流出力ボタンを押してください。
- ・ 低温／高温警告表示  
本製品は、 $-10^{\circ}\text{C}$ ～ $40^{\circ}\text{C}$ の温度範囲でお使いの機器に電力供給が可能となり、本製品の充電は $0^{\circ}\text{C}$ ～ $40^{\circ}\text{C}$ で行なえます。  
使用温度が $-10^{\circ}\text{C}$ ～ $40^{\circ}\text{C}$ の範囲外にある場合、ディスプレイに温度保護アイコンが表示され、動作しなくなります。温度保護アイコンが表示されたら、本体に接続されている機器のケーブルを抜いてください。（ワイヤレス充電しているスマートフォンも取除いてください）  
温度保護アイコンを解除するには、使用温度範囲内の環境にしばらく置いてください。（温度保護アイコンは消えます。）
- ※ 容量表示については、あくまで参考値であり、電圧により電力が算出され、表示数値にズレが発生する場合があります。
- ・ USB 機器へ給電する際は、以下の内容を守ってください。  
予期できない問題が生じた場合、接続した USB 機器に保存されているデータが破損したり消失する可能性があります。万一の場合に備えて、必ず事前にバックアップをしてください。
- ※ なお、接続した USB 機器に保存されているデータの破損または消失および接続機器の故障については、いかなる場合においても当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

# 充電する

## 警告

1. 付属の AC アダプター、シガーソケット充電ケーブル以外は使用しないでください。
  - ・ 故障や事故、発煙、発火などの原因になります。

充電残量が 20% 以下の場合は充電してください。

- ・ 充電中、電源ボタンを押すと、ディスプレイに充電残量が表示されます。
- ・ 充電が完了すると（ディスプレイに充電残量 100% の表示になる）、充電が自動で停止します。
- ・ 充電完了後は、AC アダプター等を接続部から取外してください。

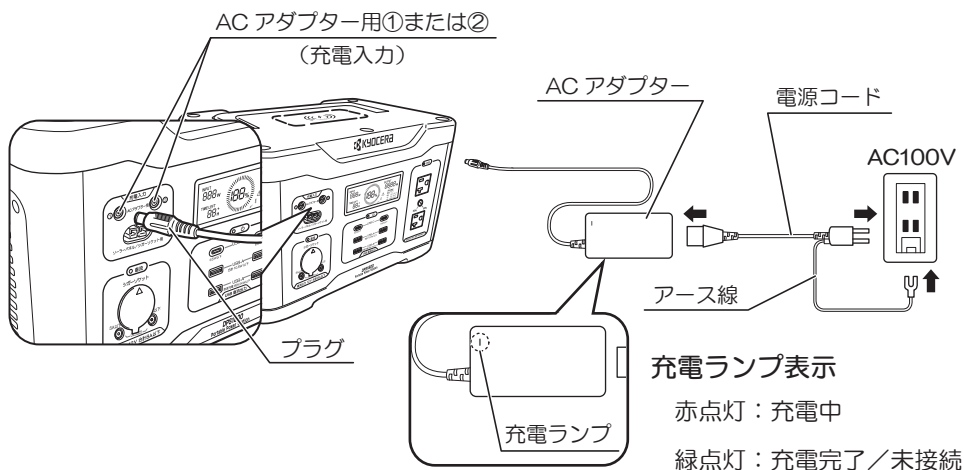


- ・ 充電中、ディスプレイは約 40 秒後にスリープモードになり、電源ボタンの LED が点滅します。ディスプレイを点灯させるには電源ボタンを押してください。
- ・ 充電中に給電することが可能ですが、電池の劣化を早めることがあります。
- ・ 温度が高い、もしくは低いために保護回路が働き、充電が停止することがあります。その場合は、0℃～40℃の環境にしばらく置いてから充電を行ってください。



## ● AC アダプターの場合

1. 付属の AC アダプターに電源コードを取付けます。
2. AC アダプター用①または②の接続部に AC アダプターのプラグを接続します。
3. 電源コードプラグを電源コンセントに接続します。



4. 充電がはじまると、ディスプレイのサークルが反時計回りに点滅し、現在の電池残量、入力電力、充電残時間が表示されます。
5. 充電が完了したら、AC アダプターを取外してください。

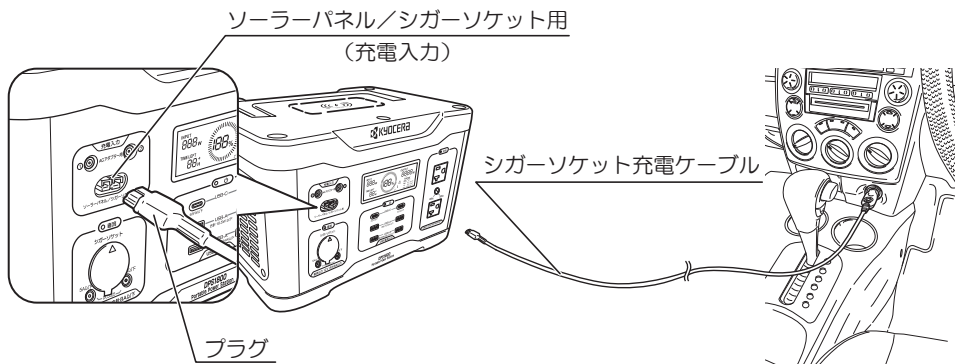


- AC アダプター用①または②の接続部はどちらでも使用可能です。当社 AC アダプター (ADA4840) を追加でお買い求めいただくと、AC アダプター用①と②へ同時に接続することで充電時間を短縮できます。
- AC アダプターのプラグのアース線は、必ず電源コンセントのアース端子に接続 (接地接続) してください。接地接続しないで使用すると、万が一、漏電した場合に感電の原因になります。接地接続は必ず、電源プラグを電源コンセントにさし込む前に行なってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- 電源コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店などの専門業者に取付けについてご相談ください。

# 充電する

## ●シガーソケットの場合

1. 付属のシガーソケット充電ケーブルを車のシガーソケット（アクセサリソケット）に接続します。
2. ソーラーパネル／シガーソケット用の接続部（充電入力）にシガーソケット充電ケーブルのプラグを接続します。



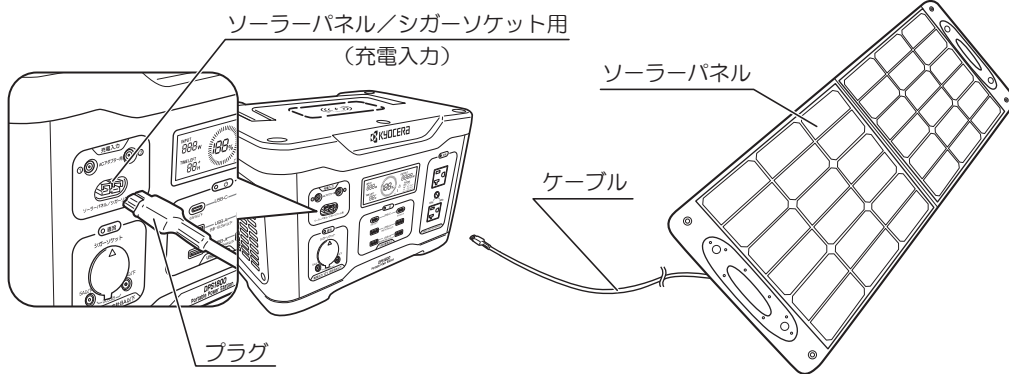
3. 充電がはじまると、ディスプレイのサークルが反時計回りに点滅し、現在の電池残量、入力電力、充電残時間が表示されます。
4. 充電が完了したら、シガーソケット充電ケーブルを取外してください。



- ・車のバッテリーあがりを防止するために、エンジンをかけた状態で充電してください。
- ・24Vのシガーソケットは使用できません。本製品は、12Vの車のシガーソケット（アクセサリソケット）に対応しています。
- ・道路状況が悪く、車の振動が多い場合は、充電が接触不良になりますので、接触部分の焼損を防ぐために、シガーソケット充電を中止してください。本機の誤った取扱いによる損害が発生しましても当社は一切の責任を負いかねます。

## ●ソーラーパネルの場合（別販売品）

1. 別販売品のソーラーパネルのケーブルをソーラーパネル/シガーソケット用の接続部（充電入力）に接続します。



2. 充電がはじまると、ディスプレイのサークルが反時計回りに点滅し、現在の電池残量、入力電力、充電残時間が表示されます。
3. 充電が完了したら、ソーラーパネルのケーブルを取外してください。

※ご使用の際は、ソーラーパネルに同梱されている取扱説明書をよくお読みください。



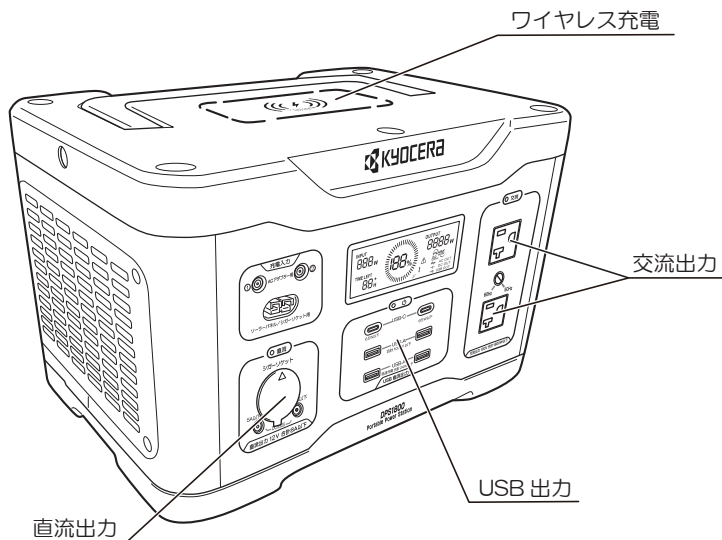
- ・ 使用時にはポータブル電源は日かげに置いて充電してください。
- ・ ソーラーパネルの発電量は、実際の日射や設置場所、気温などの使用環境により大きく変化します。
- ・ 別販売品のソーラーパネル以外のソーラーパネルは使用しないでください。

# 接続機器に給電する



- ・ 充電残量が 20%以下になった場合は、接続機器への給電を停止して本体を充電してください。
- ・ 本体のシガーソケットには、シガーライターをさし込まないでください。
- ・ 接続した機器の消費電力が本製品の最大供給電力を超えた場合、給電が停止し、警告アイコンが表示されます。
- ・ 接続した機器の定格消費電力が本機の定格出力電力以下であっても、動力の起動や熱源の投入時に大きな電力が必要となり、給電が停止することがあります。
- ・ 充電中に給電をすることは可能ですが、電池の劣化を早めたり、性能を十分に発揮できないため充電中の使用は控えてください。
- ・ 内部温度の上昇によって保護回路が働き、給電が停止することがあります。(温度保護アイコンが表示されます) そのような場合は、使用温度範囲内 (-10℃~40℃) にしばらく置いてから再度、電源ボタンを押して給電を行なってください。
- ・ アース付きの 3 ピンプラグを差し込むことができますが、本機ではアース線は接続されません。市販の 3 ピン⇒ 2 ピン変換アダプターを使用して、アース線を接地することをおすすめします。
- ・ 本体の内部温度が高くなると、冷却ファンが作動します。

## (給電接続箇所)



## ●交流出力の場合

1. 電源ボタンを押します。
2. 交流出力ボタンを押します。
3. 接続する機器の周波数に合わせて周波数を切換えてください。

切換えは、お手持ちの ⊖ドライバーで切換えます。(13 ページ『●周波数切換え』参照)



ディスプレイに切換え後の周波数が表示されていることを確認してください。

4. 接続機器の電源プラグを交流出力コンセントへ差し込みます。
5. 給電中に交流出力ボタンを押すと、給電を停止します。

## ●直流出力の場合

1. 電源ボタンを押します。
2. 直流出力ボタンを押します。
3. 接続機器のプラグを本体のシガーソケットへ差し込みます。
4. 給電中に直流出力ボタンを押すと、給電を停止します。



本体のシガーソケットは、出力用です。充電入力はできません。


## ●USB 出力の場合

1. 電源ボタンを押します。
2. USB 機器の充電ケーブルを本体の USB 出力へ接続します。
3. 充電ケーブルを抜いて給電を停止します。



接続した USB 機器の状態より、充電ができない、または急速充電にならない場合があります。

## ●ワイヤレス充電の場合

ワイヤレス充電に対応しているスマートフォンを充電できます。  
本体天面の  の上にスマートフォンを置くと給電を開始します。

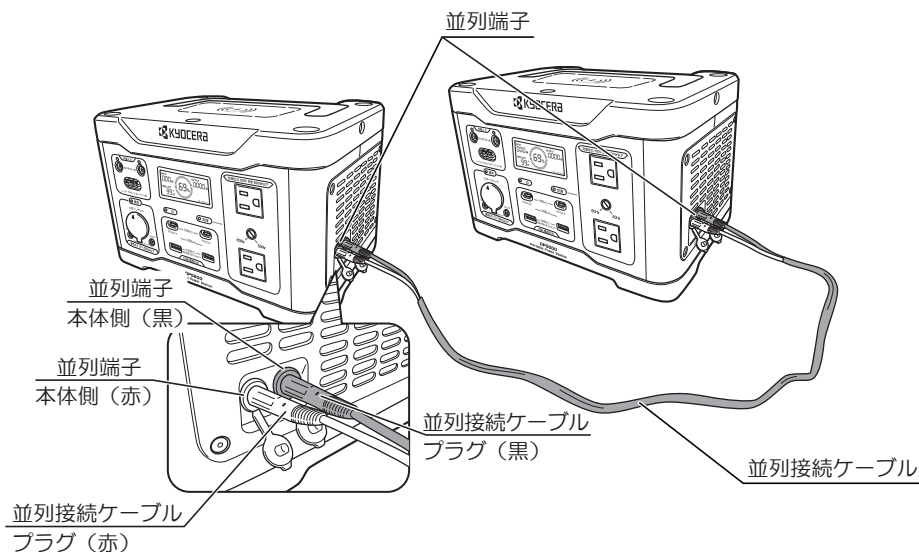


ワイヤレス充電に対応していないスマートフォンは充電できません。

# 接続機器に給電する

## ● 並列接続ケーブルについて（別販売品）

別販売品の並列接続ケーブルを2台のポータブル電源に接続、同時に稼働させることにより出力電力と電池容量がアップします。



1. 各ポータブル電源の並列端子へ並列接続ケーブルを接続します。  
並列接続ケーブルのプラグの色（赤、黒）と本体の並列端子の色（赤、黒）を合わせて接続してください。
2. 2台のポータブル電源の電源を入れます。
3. ポータブル電源の出力端子へ接続機器を接続し、給電します。  
どちらか一方のポータブル電源から給電を行なうと、並列接続した2台分の出力を使用できます。



他社のポータブル電源に並列接続しないでください。

## ⚠ 警告

- ・ 別販売品の並列接続ケーブル以外は、使用しないでください。感電のおそれがあります。

# 保守と点検

## 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前には、必ず電源ボタンを切ってください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ・絶対に分解したり修理・改造しないでください。発火したり、異常作動してけがの原因になります。

### ●使用後の手入れ

- ・本体が汚れたときは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤で拭き取ってください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、本体の水洗いは絶対にしないでください。

### ●保管

- ・本体を保管するときは、低温や高温、高湿度の場所を避けてください。(5～35℃、湿度65%以下がおすすめです。)
- ・お子さまの手の届く範囲や落下のおそれのあるところは避けてください。
- ・長期間保管する場合は、60～80%の充電をしてから保管されることをおすすめします。電池は自然放電するため、3ヶ月に1回、少なくとも6ヶ月に1回は充電し、動作確認をしてください。電池残量が20%以下になると性能が劣化したり、充電できなくなるおそれがあります。

### ●修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。
- ・アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した電動工具の保守・点検・修理は受付できません。  
その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

# 故障かなと思ったら

故障かなと思われましたら、次のチェックリストにそって点検を行なってください。

症状	原因	処置
充電できない	AC アダプターなど充電入力为正しく接続されていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 確実に接続してください</li> </ul>
	内部温度が高い、もしくは低い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体の充電温度範囲内 (0℃～40℃) になるまでお待ちください</li> <li>・ 温度保護アイコンが消えてから使用してください</li> </ul>
給電できない	充電残量が 0% になっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体の充電をしてください</li> </ul>
	定格の電力を超えている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体の定格出力電力以下の機器を接続してください</li> <li>・ 接続機器の定格消費電力が本製品の定格出力電力以下であっても、動力の起動や熱源の投入時に大きな電力が必要となり、給電が停止することがあります</li> <li>・ 交流出力ボタンを押して、警告マークが消えてから使用してください</li> </ul>
	内部温度が高い、もしくは低い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体の使用温度範囲内 (－10℃～40℃) になるまでお待ちください</li> <li>・ 温度保護アイコンが消えてから使用してください</li> </ul>
AC アダプターが熱くなる	充電中の電力が大きい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 異常ではありません。AC アダプターが熱い時は手を触れないでください</li> <li>・ 布などをかぶせないように注意してください</li> <li>・ 異臭や煙が出ているときは、プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください</li> </ul>
ディスプレイが表示されない	内部温度が異常に高い、もしくは低い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内部温度が使用温度範囲内 (－10℃～40℃) になるまでお待ちください</li> </ul>

これらのチェックを行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。



— NOTE —

— NOTE —

部品のご入用、故障の場合、その他取り扱い上ご不明な点があった場合には、  
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

## 商品のお問い合わせ窓口

当社 WEB サイトのサポートページ「よくある質問」や  
「チャットボット」をご利用ください。  
<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/>



### ■メールによるお問い合わせ

QRコードまたはURLからご確認ください。  
<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/info/>



### ■電話によるお問い合わせ

 **0570-666-787**

受付時間：  
月曜日から金曜日（国民の祝日、当社指定休日を除く）  
9時から12時まで、13時から17時まで  
※通話料金はお客様負担となります。

## サービスネットワーク（営業所一覧）

当社サービスネットワーク（営業所一覧）は、QRコード  
またはURLからご確認ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/network/>

回収のために下記のリョービ電動サンダーを探しています。

対象商品	外観色調	生産時期	製造番号
MS-350	ダークグリーン	1999年～2001年	44001～52000
		2001年～2002年	90001～103000
		2006年～2007年	178001～185000
S-801	ダークブルー	2001年	12001～15730
S-801S	ダークブルー	2000年～2001年	6001～7828
S-801M	グリーン	2004年～2005年	7001～9000

詳細は右のQRコードまたはURLからご参照ください。

<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/notices/2012/07/000371.html>



## レシート貼付

インターネット店でご購入された場合は、  
領収書を印刷して貼付ください。

# 保証書

持込修理

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。

モデル名	DPS1000 , DPS1800	製造年週（表示位置は「各部の名称」をご確認ください）
お客様	お名前	
	ご住所 〒	
	電話	( )
お買い上げ日	年 月 日	保証期間（お買い上げ日より） 1年
販売店	取扱販売店名・住所・電話番号	

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
  - 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
- ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、京セラインダストリアルツールズ営業所にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障または損傷  
純正品以外の補修部品や先端工具を使用したことによる故障または損傷
  - 工場のライン作業など、連続して長時間使用したことによる故障または損傷
  - 保管や手入れの不備による故障や損傷
  - リースやレンタルなど使用者や使用状況が不明な場合
  - 水の浸入による故障または損傷
  - お買い上げ後の落下、輸送等による故障または損傷
  - 過剰な負荷で使用をされて生じた故障または損傷
  - 天災、異常電圧などによる故障または損傷
  - 使用損耗および経時変化による外観の劣化（刃物の切味低下、褪色、発錆、打痕、擦過キズなど）
  - 本書のご提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合
  - モデル名、お買い上げ年月日、販売店名を証する物（レシートなど）の添付がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - 譲渡、転売、中古、オークション、質屋、リサイクルショップで取得された場合
  - 付属品（電池パック、充電器、キャリングケース含む）、別販売品、消耗品の場合
  - 商品の機能に影響しない音、振動、オイルのにじみなどの感覚的現象
  - 商品分解状態でのお持ち込み
- 修理品運搬などの付随的費用および商品を使用できなかったことによる損失（休業経費、代替資材費、役務経費等）の責任は負いかねます。
- 修理等で取り外した不具合部品は、当社所有といたします。
- 本書は日本国内においてご購入、ご使用の場合のみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

お客様の個人情報は、上記の目的以外には、一切使用いたしません。

This warranty is valid only for Japan.

■修理メモ

## 京セラインダストリアルツールズ株式会社

本社

広島県福山市松浜町 2-2-54 〒720-0802

<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp>

